

砂田が丘通信

第16号

平成26年(2014年)10月1日(水)

秦野市立大根中学校長

先週、文化庁より平成25年度「国語に関する世論調査」の概要が発表されました。新聞でも取り上げられていましたが、その中で特に私が興味深かったのが、最近増えた「～る」「～する」形の動詞の使い方でした。ここでお尋ね。次の10の言葉のうち、保護者の皆様はいくつ使ったことがありますか？①「ぐちる」②「じこる」③「こくる」④「きよどる」⑤「さぼる」⑥「ばにくる」⑦「たくる」⑧「でいする」⑨「ちんする」⑩「おちゃする」…①愚痴る(愚痴を言う)②事故る(事故を起こす)⑤サボる(なまける)⑥「パニクる」⑨「チンする」⑩お茶する(喫茶店やカフェに入る)については年齢を越え半数以上の人が使っていました。特に「チンする」は90%「サボる」は80%の人が使ったことがあるという回答。逆に③「告る」(好意や愛を告白する)④きよどる(挙動不審な態度をする)⑦タクる(タクシーに乗る)⑧ディスる(けなす、否定する)は全体としては20%以下で10代20代の使用率が高い結果でした。確かに簡潔に相手に伝わりやすい言葉であり、中にはついつい便利に使っている言葉もあります。一方で、新語の氾濫により日本語の持つ美しさが損なわれてしまわないかという不安も感じてしまいます。さて、使用20%以下の言葉の中から、今後どの言葉が一般化するのでしょうか。

秋らしい行事が続きました

「中学校音楽会」9月20日(土)、秦野市文化会館大ホールで恒例の秦野市中学校音楽会が開催され、大根中学校として吹奏楽部が参加しました。お揃いの青のコスチュームで、「アルヴァマー序曲」(作曲 J. バーンズ)と「ジャパニーズ グラフティⅫ」(作曲 平尾昌晃 宮川 泰 タケカワユキヒデ)の2曲を見事に奏でてくれた皆さん、ありがとうございました。

「文化の部」での演奏も楽しみです。

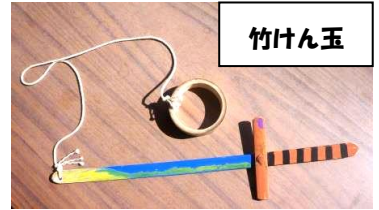


「イングリッシュスピーチコンテスト」その翌日21日(日)には“中学生英語スピーチコンテスト”が文化会館小ホールで開催され、大根中学校から1年生の■■■■さんが参加しました。市内15名の応募者の中で緊張もあったと思いますが、1年生としてりっぱにスピーチを終えた■■■■、いい経験をしましたね。お疲れ様！



市内中学校特別支援級合同の宿泊学習・・・開催予定が台風接近のためデイキャンプ！

秋の恒例行事である秦野市特別支援級合同による、表丹沢野外センター宿泊学習、今年度も25日(木)26日(金)に予定されていました。しかし、ナントまさに25日が台風接近デイにあたってしまい、急遽宿泊は中止(実際現地では25日は風雨激しい天候でした)、26日朝集合のデイキャンプに変更となりました。しかし、午前中にはセンターの職員のご指導により「竹けん玉」を作り、また午後はみんなでレクリエーションを楽しみ、短い日程ながら充実した時間を過ごしました。



竹けん玉

「たばこ祭り」PTAの底力！ジャンボ火起こし綱引きコンテスト1分54秒で4位！応援パフォーマンス部門では最優秀賞！

たばこ祭り1日目の27日16時30分より始まった「ジャンボ火起こし綱引きコンテスト」、今年度も9つの中学校区対抗で本町小学校校庭にて開催されました。今年は大根中が大根中学校区での担当校で、この日に向けPTA本部の皆さんが中心となって呼びかけを行ってくださった結果、会場には「ちょいボラ」で応募してくださった保護者



の方、OFC(大根ファーマーズクラブ)

の方々、若手先生方の有志等引手20名が集結しました。またOFCのメンバーとPTA本部さんによる生バンド応援演奏ステージも繰り広げられ、そのパフォーマンスが最優秀賞の栄誉に輝きました。



「たばこ祭り」2日目には美術部作成「らんとん」が巡行！

夏休みから創作を始めた美術部の部員みんなで創りあげた「らんとん」、何と途中でランタンの中で灯すライトが消えるというアクシデントもありましたが、祭りのにぎわいの中、堂々のパレードを行ってくれました。きれいですね！制作していただいた生徒の皆さん、お疲れ様でした！



(大根中学校ホームページではカラーでご覧になれます。)

では、また。